



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 フィデアホールディングス株式会社  
 コード番号 8713 URL <http://www.fidea.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 田尾 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長

(氏名) 宮下 典夫

TEL 022-290-8800

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	12,809	0.6	2,562	5.9	2,129	4.7
29年3月期第1四半期	12,893	1.3	2,418	32.7	2,032	20.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,815百万円 (13.6%) 29年3月期第1四半期 3,261百万円 (231.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第1四半期	11.74	9.04
29年3月期第1四半期	11.75	8.28

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,932,546	114,150	3.8
29年3月期	2,846,854	111,937	3.9

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 113,988百万円 29年3月期 111,772百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		3.00		3.00	6.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,800	50.8	1,300	60.9	6.85
通期	3,600	39.8	2,700	41.6	14.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	181,421,226 株	29年3月期	181,421,226 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	42,150 株	29年3月期	42,001 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	181,379,187 株	29年3月期1Q	172,933,205 株

(注)30年3月期1Qにおける期末自己株式数には、当社連結子会社が保有する当社株式19,702株が含まれております。また、当社連結子会社が保有する当社株式を、30年3月期1Q期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は次のとおりです。

B種優先株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	2.36	—	2.36	4.73
30年3月期	—				
30年3月期（予想）		2.25	—	2.25	4.51

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(四半期連結損益計算書) .....	4
(四半期連結包括利益計算書) .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
3. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行) .....	6
4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行) .....	9
5. 四半期決算補足説明資料	
○ 平成30年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）の経営成績につきましては、以下の通りとなりました。

連結経常収益は、役務取引等収益や国債等債券売却益などその他業務収益の減少を主因に前年同期比83百万円減少し128億9百万円となりました。連結経常費用は、資金調達費用や株式等売却損などその他経常費用の減少を主因に前年同期比2億27百万円減少し102億47百万円となりました。この結果、連結経常利益は前年同期比1億43百万円増加し25億62百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比97百万円増加し21億29百万円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行2行の単体の経営成績は以下の通りとなりました。

株式会社荘内銀行（以下、「荘内銀行」）においては、経常収益は前年同期比2億99百万円増加し67億53百万円、経常利益は前年同期比2億75百万円増加し13億41百万円、四半期純利益は前年同期比41百万円減少し10億37百万円となりました。また、株式会社北都銀行（以下、「北都銀行」）においては、経常収益は前年同期比4億40百万円減少し56億79百万円、経常利益は前年同期比2億25百万円減少し9億66百万円、四半期純利益は前年同期比6百万円減少し8億55百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当社グループ連結の当第1四半期における財政状態は、以下の通りとなりました。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金や公金預金を中心に前年度末比928億円増加し2兆6,267億円となりました。貸出金残高は、事業性貸出を中心に前年度末比7億円減少し1兆7,585億円となりました。有価証券残高は、前年度末比28億円減少し9,345億円となりました。

なお、当社グループの中核的企業である子銀行2行の単体の財政状態は以下の通りとなりました。

荘内銀行においては、譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金や公金預金を中心に前年度末比294億円増加し1兆3,548億円となりました。貸出金残高は、事業性貸出や個人ローンを中心に前年度末比3億円減少し9,648億円となりました。有価証券残高は、前年度末比56億円増加し4,776億円となりました。また、北都銀行においては、譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金や公金預金を中心に前年度末比629億円増加し1兆2,805億円となりました。貸出金残高は、事業性貸出を中心に前年度末比4億円減少し8,106億円となりました。有価証券残高は、前年度末比85億円減少し4,567億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第1四半期の連結経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益が平成29年5月15日に公表した第2四半期（累計）の業績予想を上回っておりますが、今後の経営環境を見極める必要があることなどから現時点において業績予想の変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	77,180	149,458
買入金銭債権	3,841	3,804
商品有価証券	704	755
金銭の信託	9,606	10,757
有価証券	937,382	934,505
貸出金	1,759,326	1,758,583
外国為替	2,055	3,675
その他資産	17,344	29,874
有形固定資産	28,836	29,686
無形固定資産	2,736	2,509
退職給付に係る資産	618	558
繰延税金資産	1,734	1,596
支払承諾見返	21,801	22,209
貸倒引当金	△16,315	△15,431
資産の部合計	2,846,854	2,932,546
<b>負債の部</b>		
預金	2,392,320	2,431,279
譲渡性預金	141,595	195,473
債券貸借取引受入担保金	129,789	119,055
借入金	16,400	14,600
外国為替	36	3
社債	5,000	5,000
その他負債	20,397	22,982
退職給付に係る負債	2,690	2,694
睡眠預金払戻損失引当金	647	534
偶発損失引当金	344	356
その他の引当金	31	34
繰延税金負債	3,325	3,637
再評価に係る繰延税金負債	536	536
支払承諾	21,801	22,209
負債の部合計	2,734,916	2,818,396
<b>純資産の部</b>		
資本金	18,000	18,000
資本剰余金	29,272	29,262
利益剰余金	45,519	47,046
自己株式	△9	△9
株主資本合計	92,781	94,298
その他有価証券評価差額金	18,808	19,473
土地再評価差額金	1,127	1,127
退職給付に係る調整累計額	△945	△909
その他の包括利益累計額合計	18,990	19,690
非支配株主持分	165	161
純資産の部合計	111,937	114,150
負債及び純資産の部合計	2,846,854	2,932,546

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
経常収益	12,893	12,809
資金運用収益	8,814	8,738
(うち貸出金利息)	5,794	5,507
(うち有価証券利息配当金)	3,014	3,222
役務取引等収益	2,474	2,172
その他業務収益	1,240	611
その他経常収益	364	1,287
経常費用	10,474	10,247
資金調達費用	873	605
(うち預金利息)	619	367
役務取引等費用	881	930
その他業務費用	748	773
営業経費	7,521	7,765
その他経常費用	450	171
経常利益	2,418	2,562
特別利益	—	108
固定資産処分益	—	8
補助金収入	—	100
特別損失	0	116
固定資産処分損	0	15
固定資産圧縮損	—	100
税金等調整前四半期純利益	2,418	2,554
法人税、住民税及び事業税	275	301
法人税等調整額	107	143
法人税等合計	382	445
四半期純利益	2,035	2,109
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△20
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,032	2,129

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	2,035	2,109
その他の包括利益	1,225	706
その他有価証券評価差額金	1,181	670
退職給付に係る調整額	43	35
四半期包括利益	3,261	2,815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,258	2,835
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 荘内銀行)

平成29年8月4日

会社名 株式会社 荘内銀行

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 上野 雅史

URL <http://www.shonai.co.jp/>

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画部長

(氏名) 松田 正彦

TEL 023-626-9006

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

○ 平成30年3月期第1四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,753	4.6	1,341	25.8	1,037	△3.8
29年3月期第1四半期	6,453	△1.2	1,066	△35.5	1,079	1.1

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
30年3月期第1四半期	1,539,099		66,318		4.3	
29年3月期	1,520,756		65,033		4.2	

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 66,318百万円 29年3月期 65,033百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 四半期個別財務諸表 (株式会社 荘内銀行)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	47,278	49,217
買入金銭債権	1,725	1,642
商品有価証券	43	96
金銭の信託	7,606	7,759
有価証券	472,001	477,660
貸出金	965,197	964,867
外国為替	1,172	2,329
その他資産	7,594	15,710
有形固定資産	17,624	18,606
無形固定資産	956	900
前払年金費用	17	6
支払承諾見返	6,606	6,705
貸倒引当金	△7,067	△6,401
資産の部合計	1,520,756	1,539,099
<b>負債の部</b>		
預金	1,213,987	1,228,551
譲渡性預金	111,465	126,325
債券貸借取引受入担保金	88,391	76,266
借入金	16,400	14,600
外国為替	33	3
社債	5,000	5,000
その他負債	8,021	9,181
退職給付引当金	1,294	1,351
睡眠預金払戻損失引当金	122	85
偶発損失引当金	225	236
繰延税金負債	3,639	3,939
再評価に係る繰延税金負債	536	536
支払承諾	6,606	6,705
負債の部合計	1,455,723	1,472,780
<b>純資産の部</b>		
資本金	8,500	8,500
資本剰余金	20,308	20,308
利益剰余金	22,467	23,233
株主資本合計	51,276	52,041
その他有価証券評価差額金	12,629	13,150
土地再評価差額金	1,127	1,127
評価・換算差額等合計	13,756	14,277
純資産の部合計	65,033	66,318
負債及び純資産の部合計	1,520,756	1,539,099

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
経常収益	6,453	6,753
資金運用収益	4,819	4,826
(うち貸出金利息)	3,139	2,996
(うち有価証券利息配当金)	1,674	1,825
役務取引等収益	1,258	1,120
その他業務収益	299	47
その他経常収益	76	758
経常費用	5,387	5,411
資金調達費用	579	342
(うち預金利息)	424	244
役務取引等費用	581	620
その他業務費用	327	404
営業経費	3,730	4,023
その他経常費用	167	20
経常利益	1,066	1,341
特別利益	—	100
固定資産処分益	—	0
補助金収入	—	100
特別損失	—	109
固定資産処分損	—	9
固定資産圧縮損	—	100
税引前四半期純利益	1,066	1,332
法人税、住民税及び事業税	155	223
法人税等調整額	△168	71
法人税等合計	△13	294
四半期純利益	1,079	1,037

4. (参考) 個別業績の概況 (株式会社 北都銀行)

平成29年8月4日

会 社 名 株式会社 北都銀行

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 斉藤 永吉 URL <http://www.hokutobank.co.jp/>

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 廣嶋 義也 TEL 018-833-4211

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

○ 平成30年3月期第1四半期の個別業績 (平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,679	△7.1	966	△18.9	855	△0.8
29年3月期第1四半期	6,120	0.3	1,191	△30.7	862	△32.8

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,413,089		58,050			4.1
29年3月期	1,345,920		57,240			4.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 58,050百万円 29年3月期 57,240百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 四半期個別財務諸表 (株式会社 北都銀行)

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	29,947	99,981
買入金銭債権	906	929
商品有価証券	661	659
金銭の信託	2,000	2,997
有価証券	465,346	456,781
貸出金	811,103	810,627
外国為替	883	1,346
その他資産	8,726	13,345
有形固定資産	14,520	14,411
無形固定資産	1,488	1,333
前払年金費用	834	766
繰延税金資産	1,341	1,138
支払承諾見返	15,213	15,522
貸倒引当金	△7,054	△6,752
資産の部合計	1,345,920	1,413,089
<b>負債の部</b>		
預金	1,182,344	1,206,281
譲渡性預金	35,230	74,248
債券貸借取引受入担保金	41,398	42,788
借入金	5,000	5,000
外国為替	3	0
その他負債	7,629	9,411
睡眠預金払戻損失引当金	525	449
偶発損失引当金	119	120
再評価に係る繰延税金負債	1,217	1,217
支払承諾	15,213	15,522
負債の部合計	1,288,680	1,355,038
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,500	12,500
資本剰余金	19,999	19,999
利益剰余金	16,146	16,670
株主資本合計	48,646	49,170
その他有価証券評価差額金	6,065	6,351
土地再評価差額金	2,528	2,528
評価・換算差額等合計	8,594	8,880
純資産の部合計	57,240	58,050
負債及び純資産の部合計	1,345,920	1,413,089

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
経常収益	6,120	5,679
資金運用収益	4,065	3,932
(うち貸出金利息)	2,722	2,580
(うち有価証券利息配当金)	1,342	1,348
役務取引等収益	1,027	875
その他業務収益	776	266
その他経常収益	251	605
経常費用	4,928	4,713
資金調達費用	318	288
(うち預金利息)	195	123
役務取引等費用	398	408
その他業務費用	361	362
営業経費	3,579	3,511
その他経常費用	270	142
経常利益	1,191	966
特別損失	0	3
固定資産処分損	0	3
税引前四半期純利益	1,191	962
法人税、住民税及び事業税	59	28
法人税等調整額	269	78
法人税等合計	329	107
四半期純利益	862	855

5. 四半期決算補足説明資料

平成30年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

1. 損益の状況

(1) フィデアホールディングス【連結】

平成30年3月期第1四半期の連結経常収益は前年同期比83百万円減少の128億9百万円（前年同期比0.6%減少）となりました。  
 連結経常利益は前年同期比1億43百万円増加の25億62百万円（同5.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比97百万円増加の21億29百万円（同4.7%増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (A)	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A) - (B)	(参考) 平成30年3月期 第2四半期累計 期間予想値
連結経常収益	1	12,809	12,893	△ 83	
連結粗利益	2	9,212	10,025	△ 812	
(除く国債等債券損益) = コア業務粗利益	3	(9,203)	(9,367)	(△ 164)	
資金利益	4	8,132	7,941	191	
役務取引等利益	5	1,242	1,593	△ 350	
その他業務利益	6	△ 162	491	△ 653	
(うち国債等債券損益)	7	(9)	(658)	(△ 648)	
経費 (除く臨時処理分)	8	7,717	7,461	256	
連結業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	9	1,495	2,564	△ 1,068	
除く国債等債券損益 = コア業務純益	10	1,485	1,906	△ 420	
①一般貸倒引当金繰入額	11	—	—	—	
連結業務純益	12	1,495	2,564	△ 1,068	
臨時損益	13	1,066	△ 145	1,212	
②うち不良債権処理額	14	48	40	7	
③うち貸倒引当金戻入益	15	607	108	498	
④うち償却債権取立益	16	17	20	△ 3	
うち株式等関係損益	17	423	△ 161	584	
連結経常利益	18	2,562	2,418	143	1,800
特別損益	19	△ 7	△ 0	△ 7	
税金等調整前四半期純利益	20	2,554	2,418	136	
法人税、住民税及び事業税	21	301	275	26	
法人税等調整額	22	143	107	36	
法人税等合計	23	445	382	62	
四半期純利益	24	2,109	2,035	73	
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は四半期純損失 (△)	25	△ 20	3	△ 23	
親会社株主に帰属する四半期純利益	26	2,129	2,032	97	1,300
与信関係費用 (①+②-③-④)	27	△ 576	△ 88	△ 487	

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(2) 2行合算【単体】

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (A)	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A) - (B)
経常収益	1	12,433	12,573	△ 140
業務粗利益	2	8,644	9,680	△ 1,035
(除く国債等債券損益) = コア業務粗利益	3	(8,784)	(9,021)	(△ 237)
資金利益	4	8,129	7,988	141
役務取引等利益	5	966	1,305	△ 339
その他業務利益	6	△ 452	385	△ 838
(うち国債等債券損益)	7	(△ 139)	(658)	(△ 798)
経費 (除く臨時処理分)	8	7,455	7,220	234
人件費	9	3,453	3,492	△ 39
物件費	10	3,242	3,265	△ 22
税金	11	759	462	296
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	12	1,188	2,459	△ 1,270
除く国債等債券損益 = コア業務純益	13	1,328	1,800	△ 472
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	—	—
業務純益	15	1,188	2,459	△ 1,270
臨時損益	16	1,118	△ 201	1,320
②不良債権処理額	17	48	40	7
貸出金償却	18	0	0	△ 0
個別貸倒引当金繰入額	19	—	—	—
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	48	40	8
③貸倒引当金戻入益	22	690	93	596
④償却債権取立益	23	17	19	△ 2
株式等関係損益	24	423	△ 161	584
その他臨時損益	25	36	△ 112	149
経常利益	26	2,307	2,258	49
特別損益	27	△ 12	△ 0	△ 12
税引前四半期純利益	28	2,295	2,257	37
法人税、住民税及び事業税	29	252	215	37
法人税等調整額	30	149	101	48
法人税等合計	31	402	316	85
四半期純利益	32	1,892	1,941	△ 48
与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 658	△ 72	△ 586

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託見合費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

(3) 子銀行【単体】

○ 荘内銀行

平成30年3月期第1四半期の経常収益は前年同期比2億99百万円増加の67億53百万円（前年同期比4.6%増加）となりました。  
 経常利益は前年同期比2億75百万円増加の13億41百万円（同25.8%増加）、四半期純利益は前年同期比41百万円減少の10億37百万円（同3.8%減少）となりました。

(単位：百万円)

		平成30年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (A)	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A)-(B)
経常収益	1	6,753	6,453	299
業務粗利益	2	4,629	4,890	△ 261
(除く国債等債券損益) = コア業務粗利益	3	(4,787)	(4,725)	(62)
資金利益	4	4,486	4,241	244
役務取引等利益	5	500	677	△ 176
その他業務利益	6	△ 356	△ 28	△ 328
(うち国債等債券損益)	7	(△ 158)	(164)	(△ 323)
経費 (除く臨時処理分)	8	3,983	3,678	304
人件費	9	1,827	1,846	△ 18
物件費	10	1,614	1,593	21
税金	11	540	238	301
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	12	645	1,211	△ 565
除く国債等債券損益 = コア業務純益	13	804	1,047	△ 242
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	—	—
業務純益	15	645	1,211	△ 565
臨時損益	16	695	△ 145	840
②不良債権処理額	17	19	37	△ 18
貸出金償却	18	0	0	△ 0
個別貸倒引当金繰入額	19	—	—	—
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	19	37	△ 18
③貸倒引当金戻入益	22	417	43	373
④償却債権取立益	23	0	0	—
株式等関係損益	24	171	△ 35	207
その他臨時損益	25	125	△ 116	241
経常利益	26	1,341	1,066	275
特別損益	27	△ 9	—	△ 9
税引前四半期純利益	28	1,332	1,066	266
法人税、住民税及び事業税	29	223	155	68
法人税等調整額	30	71	△ 168	239
法人税等合計	31	294	△ 13	307
四半期純利益	32	1,037	1,079	△ 41

(参考)  
平成30年3月期  
第2四半期累計  
期間予想値

700

400

与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 398	△ 6	△ 392
------------------	----	-------	-----	-------

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託見合費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

○ 北都銀行

平成30年3月期第1四半期の経常収益は前年同期比4億40百万円減少の56億79百万円（前年同期比7.1%減少）となりました。  
 経常利益は前年同期比2億25百万円減少の9億66百万円（同18.9%減少）、四半期純利益は前年同期比6百万円減少の8億55百万円（同0.8%減少）となりました。

(単位：百万円)

(参考)  
 平成30年3月期  
 第2四半期累計  
 期間予想値

		平成30年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (A)	平成29年3月期 第1四半期 (3カ月累計) (B)	前年同四半期 対比 (A)-(B)
経常収益	1	5,679	6,120	△ 440
業務粗利益	2	4,015	4,789	△ 774
(除く国債等債券損益) = コア業務粗利益	3	(3,996)	(4,295)	(△ 299)
資金利益	4	3,643	3,746	△ 102
役務取引等利益	5	466	628	△ 162
その他業務利益	6	△ 95	414	△ 509
(うち国債等債券損益)	7	(18)	(494)	(△ 475)
経費 (除く臨時処理分)	8	3,472	3,542	△ 69
人件費	9	1,625	1,646	△ 20
物件費	10	1,627	1,671	△ 44
税金	11	219	224	△ 5
業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)	12	542	1,247	△ 704
除く国債等債券損益 = コア業務純益	13	523	753	△ 229
①一般貸倒引当金繰入額	14	—	—	—
業務純益	15	542	1,247	△ 704
臨時損益	16	423	△ 56	479
②不良債権処理額	17	29	3	26
貸出金償却	18	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	19	—	—	—
バルクセール売却損	20	—	—	—
その他の不良債権処理額	21	29	3	26
③貸倒引当金戻入益	22	272	49	223
④償却債権取立益	23	17	19	△ 2
株式等関係損益	24	251	△ 125	377
その他臨時損益	25	△ 88	3	△ 92
経常利益	26	966	1,191	△ 225
特別損益	27	△ 3	△ 0	△ 3
税引前四半期純利益	28	962	1,191	△ 228
法人税、住民税及び事業税	29	28	59	△ 31
法人税等調整額	30	78	269	△ 190
法人税等合計	31	107	329	△ 222
四半期純利益	32	855	862	△ 6
与信関係費用 (①+②-③-④)	33	△ 260	△ 66	△ 194

700

600

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 業務粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託見合費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)  
 3. 業務純益 = 業務粗利益 - 経費 (除く臨時処理分) - 一般貸倒引当金繰入額

2. 金融再生法開示債権の状況【単体】

◆ 荘内銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成29年3月末比0.02ポイント低下の2.50%（平成28年6月末比0.09ポイント上昇）となりました。  
 同行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率は2.35%となります。

◆ 北都銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成29年3月末比0.02ポイント低下の1.55%（平成28年6月末比0.15ポイント低下）となりました。

(1) 2行合算

	平成29年6月末	平成28年6月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	7,979	10,274	8,241
危険債権	25,112	19,010	25,124
要管理債権	4,366	8,366	4,479
合計 (A)	37,458	37,651	37,845
正常債権	1,772,238	1,759,173	1,770,330
総与信 (B)	1,809,696	1,796,825	1,808,176
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.06%	2.09%	2.09%

(注) 1. 上記計数は、(2)に記載の各子銀行の計数を単純合算しております。  
 2. 荘内銀行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率（2行合算）は1.98%となります。

(2) 子銀行

○ 荘内銀行

	平成29年6月末	平成28年6月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,165	6,619	5,526
危険債権	15,650	9,391	15,299
要管理債権	3,764	7,813	3,966
合計 (A)	24,579	23,825	24,791
正常債権	957,535	962,495	956,136
総与信 (B)	982,115	986,320	980,928
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.50%	2.41%	2.52%

(注) 1. 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。  
 2. また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、荘内銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。  
 なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分について直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

○ 北都銀行

	平成29年6月末	平成28年6月末	(単位：百万円) 平成29年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,814	3,654	2,715
危険債権	9,462	9,618	9,825
要管理債権	601	552	513
合計 (A)	12,878	13,825	13,053
正常債権	814,702	796,678	814,193
総与信 (B)	827,580	810,504	827,247
総与信に占める割合 (A)÷(B)	1.55%	1.70%	1.57%

(注) 1. 上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の categoriaにより分類しております。  
 2. また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、北都銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。  
 なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

3. 時価のある有価証券の評価差額【連結】【単体】

(単位：百万円)

		平成29年6月末				平成28年6月末		平成29年3月末	
		時価	評価差額	うち		時価	評価差額	時価	評価差額
				益	損				
フィデアHD 【連結】	その他有価証券	931,157	27,999	34,808	6,808	982,107	44,921	934,013	27,035
	株式	21,482	8,227	8,423	196	18,020	4,460	21,342	7,979
	債券	585,370	12,413	13,327	914	650,592	26,470	594,448	13,413
	その他	324,304	7,358	13,057	5,698	313,494	13,990	318,222	5,642
2行合算 【単体】	その他有価証券	931,126	28,029	34,841	6,811	982,208	44,880	933,983	26,869
	株式	21,451	8,240	8,439	199	18,121	4,581	21,312	7,994
	債券	585,370	12,430	13,344	914	650,592	26,510	594,448	13,435
	その他	324,304	7,358	13,057	5,698	313,494	13,787	318,222	5,439
荘内銀行 【単体】	その他有価証券	475,754	18,896	22,426	3,529	503,167	27,133	470,056	18,148
	株式	13,953	6,252	6,413	160	12,191	3,297	13,964	6,118
	債券	286,607	7,003	7,565	562	320,499	15,208	282,005	7,420
	その他	175,193	5,640	8,447	2,806	170,476	8,626	174,086	4,608
北都銀行 【単体】	その他有価証券	455,371	9,132	12,415	3,282	479,041	17,747	463,927	8,721
	株式	7,497	1,987	2,026	38	5,930	1,284	7,348	1,875
	債券	298,762	5,426	5,778	351	330,093	11,301	312,443	6,015
	その他	149,111	1,718	4,610	2,891	143,018	5,161	144,136	830

- (注) 1. 有価証券について記載しております。  
 2. 「評価差額」及び「評価損益」は、取得原価（償却原価適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。  
 3. 株式については、決算日前1カ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額を、また、それ以外については、決算日における市場価格等に基づく価額を時価としております。  
 4. なお、満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

4. 預金、貸出金等の状況【単体】

(1) 預金等（含む譲渡性預金）

- ◆ 荘内銀行の平成29年6月末における預金等の残高は平成29年3月末比294億円増加の1兆3,548億円（平成28年6月末比465億円減少）となりました。
- ◆ 北都銀行の平成29年6月末における預金等の残高は平成29年3月末比629億円増加の1兆2,805億円（平成28年6月末比28億円減少）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
2行合算	預金等（含む譲渡性預金）	2,635,406	2,684,718	2,543,027
	うち個人預金	1,880,539	1,903,155	1,844,099
荘内銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,354,876	1,401,381	1,325,453
	うち個人預金	975,006	992,716	954,703
北都銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,280,529	1,283,337	1,217,574
	うち個人預金	905,533	910,439	889,396

(2) 貸出金

- ◆ 荘内銀行の平成29年6月末における貸出金の残高は平成29年3月末比3億円減少の9,648億円（平成28年6月末比40億円減少）となりました。
- ◆ 北都銀行の平成29年6月末における貸出金の残高は平成29年3月末比4億円減少の8,106億円（平成28年6月末比114億円増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
2行合算	貸出金	1,775,494	1,768,138	1,776,300
	うち消費者ローン残高	663,441	641,639	663,413
	うち住宅ローン残高	595,842	580,147	597,138
荘内銀行	貸出金	964,867	968,964	965,197
	うち消費者ローン残高	445,957	432,590	447,794
	うち住宅ローン残高	417,486	407,477	420,159
北都銀行	貸出金	810,627	799,173	811,103
	うち消費者ローン残高	217,484	209,049	215,618
	うち住宅ローン残高	178,356	172,670	176,978

5. 投資信託、公共債及び生命保険の預かり残高【単体】

◆ 荘内銀行の平成29年6月末における投資信託の預かり残高は平成29年3月末比6百万円減少の421億19百万円（平成28年6月末比13億72百万円増加）となり、生命保険の預かり残高は平成29年3月末比34億89百万円増加の1,362億51百万円（同144億21百万円増加）となりました。

◆ 北都銀行の平成29年6月末における投資信託の預かり残高は平成29年3月末比65百万円減少の355億33百万円（平成28年6月末比78百万円減少）となり、生命保険の預かり残高は平成29年3月末比13億51百万円増加の1,452億99百万円（同43億95百万円増加）となりました。

(単位：百万円)

		平成29年6月末	平成28年6月末	平成29年3月末
2行合算	投資信託	77,653	76,359	77,724
	公共債（国債等）	10,864	12,809	11,067
	生命保険	281,550	262,734	276,709
	一時払い個人年金保険	67,891	73,260	69,505
	一時払い終身保険	213,659	189,473	207,204
荘内銀行	投資信託	42,119	40,746	42,125
	公共債（国債等）	6,854	7,583	6,890
	生命保険	136,251	121,830	132,761
	一時払い個人年金保険	20,000	22,721	20,516
	一時払い終身保険	116,251	99,108	112,244
北都銀行	投資信託	35,533	35,612	35,598
	公共債（国債等）	4,009	5,226	4,176
	生命保険	145,299	140,903	143,948
	一時払い個人年金保険	47,890	50,538	48,988
	一時払い終身保険	97,408	90,365	94,959